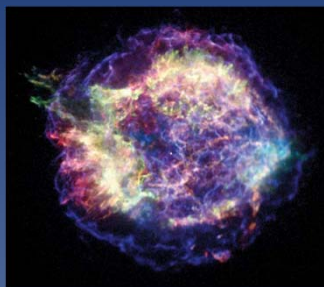


青山学院大学 理工学部 物理・数理学科

高エネルギー天文学の観測・理論研究を行っています。おもな研究テーマは、

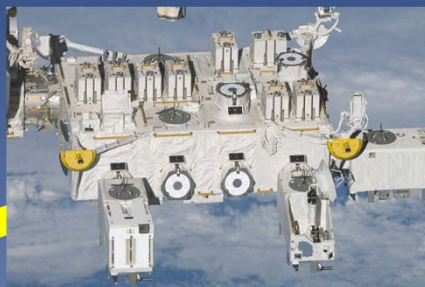
- ・ブラックホール天体・中性子星の起こすフレア現象
- ・高エネルギー宇宙線の生成天体と生成メカニズム
- ・ブラックホール誕生の瞬間のガンマ線バースト
- ・その他、宇宙で起こる様々な高エネルギー天体現象



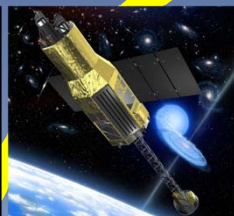
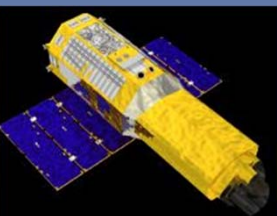
超新星残骸：
宇宙線生成工場



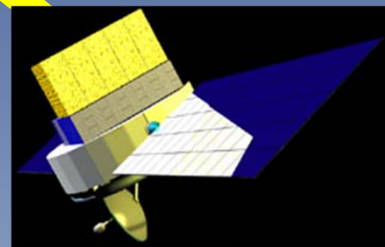
ガンマ線バースト：
ブラックホール誕生



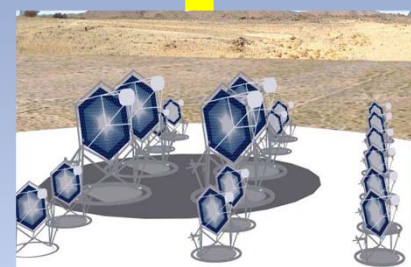
全天X線監視装置 「MAXI」
宇宙線観測装置 「CALET」「EUSO」
(国際宇宙ステーションに搭載)



X線観測衛星
「すざく」「Astro-H」



ガンマ線観測衛星
「フェルミ」



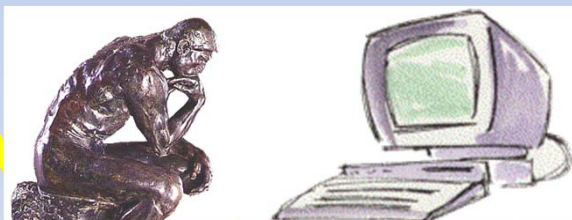
地上ガンマ線望遠鏡
「CTA」



青山学院大学



可視光望遠鏡
「MiTsuMe望遠鏡」



理論研究

青山学院大学では、
本格的な可視光・X線・ガンマ線観測、宇宙線観測実験と
それに密接に連携した理論研究を行うことができます。
熱い宇宙を君たちの手で明らかにしませんか！